

青森市匠の職人（平成23年度受賞）

尾張<sup>おわり</sup> つま（婦人・子供服仕立職人）

優雅で独創的な作品を追求します



主な受賞歴 '96年 全日本洋裁技能コンクール  
労働大臣賞受賞

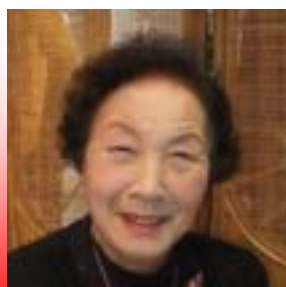
'97年 同コンクール 全日本洋裁  
技能協会会長賞受賞

'01年 青森県卓越技能者表彰受賞

'07年 青森県褒章

問い合わせ先 尾張洋裁店  
〒038-0011  
青森市篠田3丁目19-7  
TEL 017-781-4856

【取材レポート】  
小学生の頃から服づくりが大好きで、母親から古い丹前などをほどこしてもらい、自分の服を縫っていたという尾張さん。  
高校卒業後、市内の洋裁学校に入学し、本格的に洋裁技術を学び、洋裁店での修行を経て、昭和40年に尾張洋裁店を開業しました。平成8年の全日本洋裁技能コンクールでは、服のラインに優雅さを与えるバイアス技法と、手刺繍を巧みに使ったコートが労働大臣賞を受賞し、全国でも一目置かれる存在となりました。  
しかしながら、流行が常に移り変わる洋裁の世界では、着心地の良さは勿論のこと、『あの人よりいい服を着たい』というお客さまの願望に応え続けていくためには、次々と新しい作品を生み出す発想力が求められます。  
「お客さまのご要望に応え続けられる秘密は、開業当時から続けてきた、百貨店の洋服のお直し”です。一流のデザイナーがデザインを手掛けて仕立てられた洋服は、生きたお手本そのもの。新しいデザインに触れることで、毎日勉強しています。」と尾張さん。  
確かな技術と飽くなき向上心に支えられ、『匠の職人』は、今日も優雅で独創的な作品を追求しています。



全日本洋装技能コンクールで受賞した作品（左2着）ほか